

～こんな案件ありました～

## 「差し押さえた船が逃げた」

民事事件：差し押さえた船が造船所から消えた事例

<http://www.ne.jp/asahi/itane/law/>



弁護士 板根富規さん。ホームページは、「板根富規」と入力しても検索できます

弁護士の板根富規さんが扱った事件を紹介。

◇

私にとって忘れられない衝撃的な事件！

ある時、船舶の修理代金を支払わなかった会社

の船を差し押さえまし

た。その時、私のミスで

執行官を船舶管理人に選

任する申し立てをしませ

んでした。まさか船を乗

り逃げるとは考えもし

なかったからです。

しかし翌日、造船所に

行くと、なんとその船が

跡形もなく消えていまし

た。2日後、鹿児島県の

山港に係留されているこ

とが分かり、執行官・書

記官と現場へ。

船を見た途端、「あっ

と驚きました。なんと工

ンジンが取り外されてい

たのです。エンジンを納

入した某社の作業で工場

に置いているとのこと。

差し押さえた船舶から工

ンジンを取り外した事例は日本の裁判史上初めてのことでした。そのため最高裁の民事局と連絡を取りながらエンジンを取り戻し、船に積んで広島まで曳航(えいこう)。

その後、競売は順調に

進み無事競落。しかし、

船が差し押さえられ乗り

逃げた会社は、エンジ

ン取り戻し費用や広島ま

での曳航費用など余分に

負担しなければならぬ

結果になりました。しか

もエンジンが外されたま

まだたため競落価格も

安価に。一重の損です。

逃げなければもっと高く

競落された可能性や和解

の道もあったはずなのに

。大きな損失を被る結

果となった事件でした。

もっと詳しく聞きたい

人は、[80822@nifty.com](mailto:80822@nifty.com)

2345板根富規法律事

務所(中区上八丁堀7-

10HSビル2階)へ。